

行事等

10月8日：第93回日本獣医師会雑誌編集委員会（Web併用）

10月15日：第40回産業動物臨床・家畜共済委員会（Web併用）

10月23日：第46回アジア獣医師会連合（FAVA）代表者会議に藏内会長が出席

10月24～27日：第23回アジア獣医師会連合（FAVA）大会及び関連行事に藏内会長、鳥海副会長、伏見専務理事が出席

女性獣医師応援ポータルサイト

【ロールモデル】

いきいきと輝きながら活躍する女性獣医師をご紹介します



獣医師に
なりたい！

また
働きたい！

【人材募集】

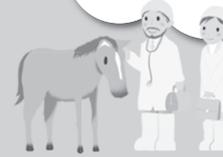
ライフスタイルに合わせた仕事を探す人材募集情報をご紹介します



家庭と
両立
したい！

【eラーニング】

活躍を応援する情報や最新の知見などいつでもどこでも「学び」を応援



キャリア
アップ
したい！

【セミナー・研修・実習情報】

学会やセミナー、各地での研修会などの情報をご紹介します



女性獣医師の
「いきいきと働く」を
応援します！

公益社団法人日本獣医師会は、女性獣医師のみなさまを応援するポータルサイトを開設し、幅広い情報をご紹介します。

「女性獣医師応援ポータルサイト」は、農林水産省補助事業である獣医療提供体制整備推進総合対策事業により作成されました。



公益社団法人

いのちみつめる。いのち育む。
日本獣医師会

女性獣医師応援ポータルサイト

検索



募 集



令和7年度 文部科学大臣認定 職業実践力育成プログラム

山口大学 実践力育成(履修証明)プログラム

応募期間：令和6年12月1日～令和7年2月28日まで



馬救急医療

履修資格：大学入学資格を有する者かつ
獣医師免許を有する者

プログラムの科目内訳			
科目内訳	受講形態	履修時間	成績評価方法
事前自己学習	e-ラーニング	40時間	試験(択一)
集中実習	集中開講	40時間	レポート
グループディスカッション	集中開講	10時間	プレゼンテーション
症例ディスカッション	夜間 e-ラーニング	10時間	プレゼンテーション
レポート作成	夜間 e-ラーニング	20時間	レポート
合計時間		120時間	

馬予防医学

履修資格：馬飼養管理に関わる社会人
(経験者・未経験者不問)

プログラムの科目内訳			
科目内訳	受講形態	履修時間	成績評価方法
事前自己学習	e-ラーニング	50時間	試験(択一)
集中実習	集中開講	8時間	レポート
グループディスカッション	集中開講	2時間	レポート
合計時間		60時間	

※プログラムの特色・シラバス詳細・募集要項・申込書ダウンロード・履修証明プログラム履修許可願については山口大学共同獣医学部 HP (https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/index2024_k.html) の説明をご覧ください。

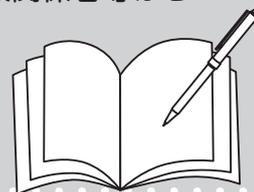
お問合せ先：山口大学 共同獣医学部 学務係

〒753-8515 山口市吉田1677-1 TEL 083-933-5808 FAX 083-933-5812

日本獣医師会雑誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会では、会員構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者等から日本獣医師会雑誌への投稿原稿を広く募集しております。

なお、投稿に際しては、「日本獣医師会雑誌投稿規程(第76巻12号562頁に掲載)」を参照願います。



案 内

2024年度 第14回 家畜感染症学会学術集会

テーマ：母体管理で子牛の下痢症を守ることができる
のか？

叶 有斗 (NOSAI かごしま)

日 時：2024年12月14日(土) 13:00～17:30

15日(日) 9:00～17:00

(時間未確定)

会 場：大阪公立大学 i-site なんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41

<https://www.omu.ac.jp/isite/>

開催方法：対面並びにWeb (Zoom) 開催のハイブリッド形式

大会長：向本雅郁 (大阪公立大学 大学院獣医学研究科
名誉教授)

参加費：正会員・賛助会員：4,000円,
非会員：6,000円, 学生：無料

※参加には事前登録と事前入金が必要です。

(締切り：2024年11月30日(土))

事前登録：<https://kachikukansen.infotecs.jp/202412/>

内 容：

○12月14日(土)：

●教育講演：

1 クリプトスポリジウムの基礎と応用, そして
最新知見について 松林 誠 (大阪公立大学)

●推奨研究：

1 クリプトスポリジウム症の疫学情報及び
IgYを用いた予防対策について

水戸康明 (NOSAI 岡山)

2 乳牛における母体管理から考える子牛の下痢
症対策 室矢武則 (NORTH VETS)

3 黒毛和種におけるクリプトスポリジウム症の
影響と母牛管理からの対策事例

4 総合討論

●活動報告

●意見交換会：アリーズ PS (参加費別途)

○12月15日(日)：

●第13回最優秀賞受賞者講演：

牛伝染性リンパ腫ウイルス抵抗性マーカー遺伝子の
簡易検査法の開発 野津昂亮 (宮崎大学)

●一般口演 (10題程度募集, 応募締切り)：

2024年11月30日(土))

●ランチョンセミナー (公募中)

●マイクロバイオームに関する全国アンケートシン
ポジウム

1 子牛の診療指針と腸内細菌叢に関する全国ア
ンケート報告

大谷夏輝 (千葉NOSAI, 東北大学大学院農学研究科)

2 家畜の腸内細菌叢の計算科学的理解と応用展
開 宮本浩邦 (千葉大学, RIKEN)

3 持続的家畜生産のためのイムノバイオティク
ス戦略 須田義人 (宮城大学)

4 細菌叢制御による一石三鳥の家畜生産機能向
上への挑戦 新居隆浩 (広島大学)

5 総合討論

●最優秀賞, 大会長賞, 奨励賞, 表彰式

*開催時刻は2024年10月4日時点の予定であ
り, 多少変更する可能性があります。最新の情
報は, 学会HPをご確認ください。

お知らせ

日本獣医師会獣医学術学会誌の著者負担金の改訂について

日本獣医師会獣医学術学会誌に係る著者負担金に係る消費税について、従来は料金に含んで対応してきたところですが、編集費や印刷費等の値上がりに伴い、内税での対応が困難となりました。一方、令和5年10月1日から開始される消費税のインボイス制度に伴う消費税額の明示への対応が求められています。つきましては、令和5年6月1日以降に発行する請求書から、外税として対応することとしましたのでお知らせします。

1 投稿規程第9条第1号関係

筆頭著者が会員構成獣医師及び個人賛助会員（学生賛助会員を含む。）の場合は、審査料及び掲載料ともに要しないが、これ以外の者については、次の審査料及び掲載料を納入する。

- (1) 投稿時審査料：10,000円
(ただし、学生の場合は、5,000円とする。)
- (2) 採用時掲載料：50,000円
(ただし、学生の場合は、10,000円とする。)

2 投稿規程9条第2号関係

超過頁の作成料：15,000円／1頁

3 投稿規程第9条第3号関係

原図の作成料：

実費相当額（1枚につき5,000円程度）

4 投稿規程第9条第4号関係

別刷の印刷料：

実費相当額（モノクロ刷り上がり4頁（表紙付き）100部につき30,000円程度）

ただし、カラー印刷を希望する場合は、応相談。

※金額は全て税抜き価格です。（令和5年6月1日改訂）

日本獣医師会獣医学術学会誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの獣医学術学会誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、獣医学術学会誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿に際しては「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程（第76巻12号572頁）」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿の手引き（第76巻12号576頁）」を参照願います。